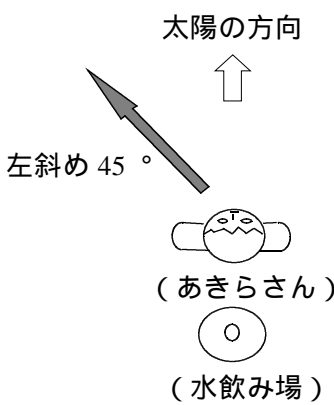
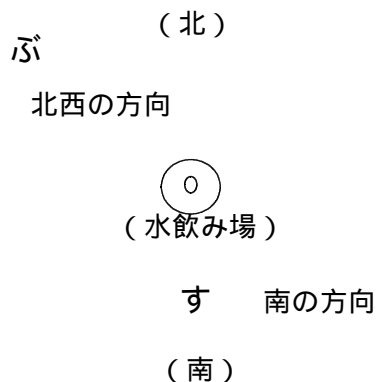
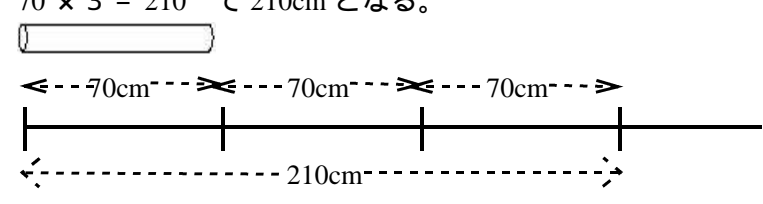
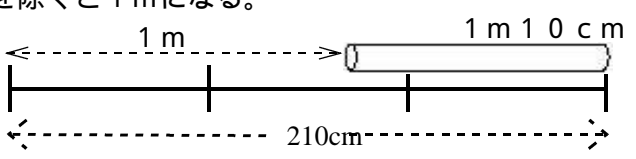
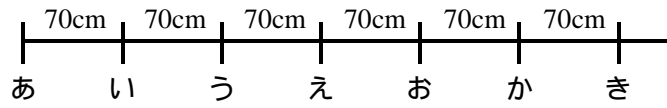


【平成19年度 適性検査 解答例】

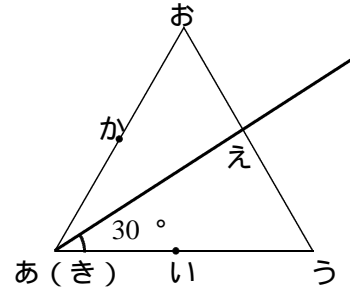
研究1	課題1	(例) 帰り道 夕日に染まる いちようたち
	課題2	(例) 私たちの通学路にいちよう並木があります。夕日に照らされた黄色いいちようの葉が、何とも言えない美しさで、下校する私たちを見送ってくれます。毎日見守ってくれるいちようの木々を友達のように感じ、「いちようたち」と表現しました。
研究2	課題	<p>1とおり目 2回目 3回目 4回目× 5回目 2とおり目 2回目 3回目× 4回目 5回目</p> <p><考え方> (例)</p> <p>1回目もらえるのは $\frac{1}{3}$</p> <p>2回目もらえるのは $\frac{2}{3} \times \frac{1}{4} = \frac{2}{12} = \frac{1}{6}$ 残りは $\frac{1}{2}$</p> <p>3回目もらえるのは $\frac{1}{2} \times \frac{1}{5} = \frac{1}{10}$ 残りは $\frac{2}{5}$</p> <p>4回目もらえるのは $\frac{2}{5} \times \frac{1}{6} = \frac{1}{15}$</p> <p>5回目は残り全部だから、もとの $\frac{1}{3}$ になる。</p> <p>通分すると、もらえるカステラは、2回目 $\frac{5}{30}$</p> <p>3回目 $\frac{3}{30}$ 4回目 $\frac{2}{30}$ 5回目 $\frac{10}{30}$</p> <p>みどりさんがあきらさんより多くもらうには $\frac{15}{30}$ より多くなればよいのだから、みどりさんが(2回目、3回目、5回目)に</p> <p>勝つ場合 $\frac{5}{30} + \frac{3}{30} + \frac{10}{30} = \frac{18}{30}$、(2回目、4回目、5回目)に勝つ場合 $\frac{5}{30} + \frac{2}{30} + \frac{10}{30} = \frac{17}{30}$</p> <p>となり、あきらさんより多くもらえる。</p>
研究3	課題1	(例) ・高速道路が整備されて、遠くの送り先でも比較的短時間で運べるようになったから。 ・時間に関係なく、送り主から送り先まで直接運ぶことができるから。

	課題 2	(例) 鉄道による大量輸送との組み合わせによって、資源の節約につながり、二酸化炭素の量が減って、かん境へのえいきょうが少なくなる。 (61字)
研究 4	課題	(例) ろうそくを近づけると、たがいのほのおの熱で上向きの空気の流れが大きくなるため、ほのおが長くなった。
研究 5	課題 1	<p>太陽の方向 ↑</p> <p>左斜め 45°</p>  <p>(あきらさん) (水飲み場)</p>
	課題 2	<p>ふ (北) 北西の方向</p>  <p>(水飲み場)</p> <p>す 南の方向 (南)</p>
研究 6	課題 1	<p>(例) 引いてある直線のはしから、70cm の棒を使って、3 回測ると、 $70 \times 3 = 210$ で 210cm となる。</p>  <p>この 210cm の直線のはしから、1m10cm の棒を使って 110cm 分を除くと 1 m になる。</p> 

課題2 (例) 70cm の棒を使ってロープのはしから 70cm ずつ測り、点あ から点き の印をつける。



点あ と点き を重ね、あう、うお、おき、が1辺となる正三角形を作る。



点あ と点え を結ぶと 30° の角度ができる。

【平成19年度 適性検査〔古佐田丘中学校〕解答例】

研究1	課題	<p><予想される都道府県名> 鳥取県・島根県・山口県・岡山県・広島県・香川県・徳島県・愛媛県・高知県のうち、いずれか3つ。</p> <p><説明> (例) 北海道から沖縄県にむかって01から09の市外局番がおよそ順番に使われているので、07で始まる兵庫県や滋賀県と09で始まる福岡県や大分県との間にある県と予想できる。</p>
研究2	課題1	<p>(例) <5～6つぶずつまく理由> どの種も必ず発芽するとは限らないから。</p> <p><なえを減らさないでそのまま育てたときの予想の絵とその理由> (絵)1本のとくときと比べ、太くて大きなダイコンができない様子がかかれていれば正答とする。 (理由)根を伸ばす場所がせまいから。</p>
	課題2	<p>(例) 大根おろしのしるをかけたごはん、しるをかけていないごはんを用意する。しばらく時間を置いたあと、それぞれにヨウ素液をつけて、色のちがいを見る。</p>
研究3	課題	<p><説明> (例)</p> <div style="text-align: center;"> <p>となりのクラスの投票数</p> <p>あきらさんたちのクラスの投票数</p> <p>動物園 15票 遊園地 9票 博物館 7票</p> <p>あまり2票</p> </div> <p>動物園以外で得票数が2番目までにはいる可能性が高いのは、9票の遊園地と7票の博物館である。となりのクラスの投票で、票が遊園地と博物館に入っても、動物園が2番目までにはいるようになればよい。</p>

		$(15 + 9 + 7 + 34) \div 3 = 21 \text{ あり } 2$ $21 + 1 = 22$ $22 - 15 = 7$ だから、投票があと7票あれば、得票数が22票になり、2番目までにはいることが確実になる。 <票の数> 7票
研究4	課題	(例) <かき加えること> 通り(道路)の名前 <理由> 自分のいる位置を確かめやすいから。 <かき加えること> 駐車場の場所 <理由> 自動車で観光に来た人が、自動車をとめる場所をさがしやすいから。 <かき加えること> 駅から見どころまでの距離 <理由> 目的地までのおよその距離と移動にかかる時間がわかりやすいから。
研究5	課題	2位... B組、3位... C組、4位... F組、5位... D組、6位... A組
研究6	課題1	(例) 水はふっとうしても100 以上にはならないため、紙が燃える温度まで上がらないから燃えない。
	課題2	(例) おもちに含まれている水が熱せられると水蒸気に変化する。水が水蒸気に変化するとき体積は大きくなっておもちがふくらむ。